

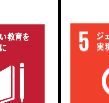
※記載例を参照の上、ご記入ください。

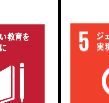
(様式第3号)

企業・団体名 (株式会社 SouGo(カミツレ研究所・八寿 恵荘))

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.11.30変更】

項目番号	カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本 (必須)			採用において校正な選考や、差別をしない旨就業規則に明記している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本 (必須)			ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本 (必須)			・労働基準法の改正内容を全社員、管理者に共有								8.5 8.8									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本 (必須)			外国人労働者の適切な労働環境の整備を行う予定				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			危険物取扱保安講習会や、電気保安講習会に参加している。定期健康診断を実施している。			3					8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本 (必須)			メンタルヘルスに対応した休職規定を設けている			3														
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			シルバー人材センターに仕事を依頼し、多様な人材に業務を行ってもらっている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本 (必須)			役職に応じた研修を実施している				4	5.5			8	9								
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本 (必須)			同一労働同一賃金等の原則に沿った見直し、整備を 実行中である。					5.5			8.5		10.2 10.3							
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			社員販売のアイテムでは、農業を用いず栽培したお米など利用しやすい環境を整っている。			3					8									
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本 (必須)			廃棄物の量、種類を把握し、分別し再利用できる環境を整えている。											11.6	12		14.1			
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本 (必須)			温室効果ガス排出量を把握し、削減計画を策定する予定。							7.3					13					
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本 (必須)			燃料として木材チップを使用している。化石燃料由来の二酸化炭素を削減している。							7.2 7.3					12.4	13.3				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本 (必須)			使用している全ての化学物質のSDSを確認している。 使用する資機材は環境と安全衛生面に優れた製品を採用。			3.9			6.3					11.6	12.4					

項目 番号	カ テ ゴ リ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット） 関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
15	環 境	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本 (必須)			自社製品「華密恋」は環境に負荷の少ない成分を使用し、宿「八寿恵荘」では環境に配慮した製品（洗剤、自社製品の原料等）を使用し、環境への影響度を小さくしている						6.6									15		
16		【３Ｒの推進】 ・ リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本 (必須)			梱包資材はリサイクルできるもの（段ボールやバイオマスプラスチック等）を積極的に採用している。										13		14.1					
17		【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			使用量と使用原因の把握に努め、削減に対する検討を行う。宿「八寿恵荘」の食器を食洗器に変更、水の使用量を減らす。					6.4 6.6												
18		【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ (任意)			宿「八寿恵荘」は建材、燃料、提供する食事の食材・調味料に加え、寝具、備え付けのアメニティ等、それぞれ厳しい基準をクリアしている。			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ (任意)			ホームページや、自社が発行する資料で環境情報を公開している											12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			「みんな電力」に切り替えることで、自社に供給している再生可能エネルギーを特定している。							7.2					13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			「八寿恵荘」では、建材として地元産の無垢の木材を使用し、入浴施設の熱源は地元産虫害のアカマツを燃料として再利用するチップボイラーを導入。清掃用の洗剤は植物性由来のものを使用している。											12.2	13	14	15			
22	公 正 な 事 業 慣 行	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			就業規則に明記している																16 16.5	
23		【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本 (必須)			就業規則に明記している																16	
24		【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本 (必須)			取引先と秘密保持契約を結んでいる								8.2 8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本 (必須)			プライバシーマークを取得し、そのルールに則って管理している																16	
26		【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱って <u>いないこと</u> を確認している	チャレンジ (任意)			自社製造のカミツレエキ스는トレーサビリティを確保しており、紛争鉱物を扱っていないことを確認している																16	
27		【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			減反政策の一環でスタートしたカモミール栽培の生産農家の方々、契約を交わしている委託業者にも当社の経営理念、環境方針を示し、ご理解いただいている。各産地で組合を作っていただき、継続可能な組織づくりを行っている。当社スタッフが生産農家を回り、都度情報共有をし、状況を認識している。明記している「法令と社会倫理の遵守、環境配慮、健康で心豊かな社会の実現」に貢献していけるよう共に取り組んでいる。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28		【パートナーシップ構築宣言】（R5. 9. 5～追加） ・ 中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト： https://www.biz-partnership.jp/	基本 (必須)			作成・公表予定			3					8	9	10							17

項目 番号		チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット） 関連項目																	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																								
29	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本 (必須)			自社製品「華密恋」の原料となる自社製造のカミツレエキス(自社栽培するジャーマンカモミールの抽出エキス)は、製造ロットごとに原料の生産者・産年等の情報を蓄積し、適切に管理することによりその情報のトレーサビリティを確保している			3.9									12.4						
30		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本 (必須)			自社製品「華密恋」は原料の栽培から製品製造、お客様へのお届けまで一貫生産体制となっており、各工程で品質を管理できる仕組みを構築している。また、商品に対するご質問やクレーム対応など、消費者のお問い合わせ窓口を開設し、内容によっては各工程にさかのぼり検証した結果をお客様にフィードバックし、さらなる品質の改善にも取り組んでいる。									9									
31		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			自社製品「華密恋」は天然由来成分のみを使用し、可能な限りオーガニック原料を使用するというお約束に基づき開発を行っている。またその包装容器に関しても、可能な限りサトウキビ由来の植物原料を95%以上使用したバイオマスプラスチック容器を採用し、二酸化炭素の排出を減らす取り組みを行っている。その他の包装容器に関しても、ガラス容器や段ボールなど、リサイクル可能な資材を用いている。						6					12	13	14	15				
32		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			宿「八寿恵荘」では乳がんツアーや、アトピーをお持ちの方に対するツアーなどを長年に亘り開催している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
33	社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本 (必須)			池田町が出資する農業法人にも設立委以前から参画。地域農業の発展にも貢献し行政とも連携を図っている				4					9		11	12		14	15		17	
34		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			地域住民の方が多く参加してくださる「花まつり」を企画運営している。自社の原料として栽培しているカモミール畑は、地元自治体の観光資源としても役立っている。				4						11			14	15		17		
35		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ (任意)			宿泊施設「八寿恵荘」は提供する食事に地域食材を利用し、建築資材には地元産の建材を利用している								8	9		11	12	13					
36	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本 (必須)			経営理念を明文化し、全社員に共有している								8	9								17	
37		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本 (必須)			会社理念で明文化し全社員に向けて発信している																16		
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本 (必須)			担当者を任命している																16		
39		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本 (必須)			お客様に個人情報保護に関する交わしを行っている																16	17	
40		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ (任意)			化学物質のリスクアセスメント自主点検票などを作成し、リスクマネジメントを行っている																16		
41		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			環境方針、行動指針等、方針に基づいて行動している																16		
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ (任意)			定期的に実施している。									9		11		13 13.1			16		

43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ (任意)		後継者候補がいる								8	9							17
----	--------------------------------	---------------	--	----------	--	--	--	--	--	--	--	---	---	--	--	--	--	--	--	----

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
自社での持続可能な循環したものづくり		原料であるカミツレエキス製造の際にでる残渣を発酵させ、自社農園の土壌改良剤として活用。また新たな商品開発を行っている。																	
病気や体調を崩されている方などに心身共に休まる場の提供		乳がんツアーやアトピーなど皆様がリラックスして過ごせる環境を提案																	
明確にしたものづくり		自社製造の工程は製造ロットごとに生産者、生産年の情報を適切に管理。また製造工場の見学等、積極的に開示している																	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、 間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 - ※1…組織の社会的責任に関する国際規格
 - ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定